

推進方向7

青少年の健全育成

青少年の自主性や社会性、豊かな人間性等を育むため、多様な体験活動が経験できる体制を整備するとともに、有害環境から守るための取組を推進します。

これまでの取組と課題

周南市生涯学習推進プランに基づき、青少年がさまざまな体験活動に参画する機会を提供するため、社会の一員としてのボランティア・地域活動に関する情報及び集団宿泊訓練などのプログラムを提供しました。また、有害環境への対応として、青少年育成センター※による街頭補導や有害環境の浄化活動などを推進しました。

引き続き、学校・地域と連携した青少年のボランティア・地域活動や施設を活用した野外活動への参加機会など、学校以外の場において主体的に参画する多様な体験機会を提供することが必要です。

また、インターネットや情報機器の急速な普及に対応し、青少年が犯罪から身を守るとともに自らが加害者にならないよう啓発活動が求められています。

◇ 対象施策 ◇

青少年が、社会の一員としてボランティア・地域活動に主体的に参画する機会の拡充に努めます。

◆ 重点事業 ◆

◎ ボランティア・地域活動参加への支援

小学校、中学校、高等学校等に対して青少年が参加可能なボランティア・地域活動の情報を提供するとともに、企画段階から青少年が主体的に参画できる行事の開催など、青少年のボランティア・地域活動への参加を支援します。

◇ 対象施策 ◇

青少年が、豊かな人間性を育むために必要となる体験活動を提供します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 多様な体験プログラムの提供

大田原自然の家等において、利用者の安心・安全に十分配慮しつつ、自然を生かした集団宿泊訓練や多様な野外プログラムを提供します。

◇ 対象施策 ◇

青少年の健全育成に資するよう、有害な環境から守ります。

◆ 重点事業 ◆

◎ 情報リテラシー※教育の実施

青少年育成センターにおいて、青少年がインターネットの適切な利用方法を学ぶための情報リテラシー教育や、保護者への啓発活動に取り組みます。

☆ 成果指標・目標 ☆

指標名	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	備考
小学生、中学生、高校生等のボランティア・地域活動への参加者数	17,876人	20,000人	生涯学習課調べ
大田原自然の家利用者数	8,705人	10,000人	生涯学習課調べ
青少年のインターネットトラブル件数	25件	減少させる	周南警察署管内 山口県警察本部調べ (1月～12月)